

かながわ地球環境賞表彰実施要領

(趣旨)

第1条 この実施要領は、かながわ地球環境賞表彰要綱（以下「要綱」という。）第9条の規定に基づき、必要な事項を定める。

(表彰の対象)

第2条 要綱第3条に定める表彰の対象は、次に掲げる事項に該当するものとする。

(1) 地球環境保全活動部門

ア 要綱別表の各号のいずれかに該当する者で、その内容において活動実績や独自性、普及効果、連携、継続性等において優れていると認められるもの。

イ 私たちの環境行動宣言 かながわエコ10トライ（平成27年7月22日策定）に定めるマイエコ10宣言を行っている個人若しくは団体又は当該年度の表彰実施日までに宣言を行うことが見込まれる個人若しくは団体

ウ 専ら神奈川県内で行われた活動であり、原則として、概ね5年以上にわたって継続し、かつ、将来にわたり継続する見込みのあるもの。ただし、功績等が特に顕著な取組にあっては、この限りでない。

(2) 地球温暖化対策部門

ア 要綱第3条第1項第2号アに規定する表彰

【事業活動温暖化対策計画書制度の対象事業者】

(ア) 事業活動温暖化対策計画書制度に基づき表彰を実施する年度の前年度に県へ結果報告書を提出した事業者であって、その事業活動における温室効果ガスの削減実績が顕著であると認められるもの。

(イ) (ア)の内容において先進性や独自性、経済性、削減効果の持続性又は他者への波及効果等において優れていると認められるもの。

イ 要綱第3条第1項第2号イに規定する表彰

【建築物温暖化対策計画書制度及び特定開発事業温暖化対策計画書制度の対象事業者】

(ア) 建築物温暖化対策計画書制度又は特定開発事業温暖化対策計画書制度に基づき表彰を実施する年度の前年度に県へ完了届出書を提出した事業者であって、その建築物又は開発事業が地球温暖化対策の措置に優れていると認められるもの。

(イ) (ア)の内容において先進性や独自性、経済性、削減効果の持続性又は他者への波及効果等において優れていると認められるもの。

ウ 要綱第3条第1項第2号ウに規定する表彰

【事業活動において温室効果ガスの排出の抑制などの取組を行った事業者（アに該当する場合を除く。）】

(ア) 事業活動において温室効果ガスの排出の抑制などに関する次のいずれかの取組を行った事業者であって、その内容において取組実績や経済性・削減効果の持続性、他者への波及効果等において優れていると認められるもの。

- a 事業活動全体を通じた工夫や取組体制の強化等の取組
- b 事業活動で使用する機器や設備の適正管理・運用改善等の取組
- c 高効率機器や管理システムの導入等の取組
- d 業務用施設やテナント等の建物全体に関する取組
- e 輸送、物流における取組
- f 地域や近隣施設等と連携した取組

- g 他事業者（ESCO 事業者、省エネ診断事業者等）と連携した取組
- h その他これらに準ずる取組
- (イ) 専ら神奈川県内で行われた活動であり、原則として、表彰を実施する年度及びその前5年度以内に行われたもの。
- エ 要綱第3条第1項第2号エに規定する表彰
 - 【地球温暖化対策技術の開発・製品化等の取組を行った者】
 - (ア) 地球温暖化対策に関する次のいずれかの取組を行い、その内容において先進性や独自性、経済性、削減効果の持続性、他者への波及効果又は技術等の普及の度合いが優れていると認められるもの。
 - a 先進的な再生可能エネルギー及び省エネルギーに係る地球温暖化対策技術又は製品の開発や提供により、従来の一般的な技術等（地球温暖化対策技術及び温室効果ガスの排出がより少ない製品やサービスをいう。以下同じ。）と比べて、温室効果ガス排出量の削減量、削減率又は排出量原単位において優れ、削減への寄与の実績を上げ又は今後寄与することが確実に期待できるもの
 - b 地球温暖化防止につながる革新的又は新しいカテゴリーの製品やサービスの開発・提供を行ったもの
 - c その他、温室効果ガスの排出量の相殺を行う製品等の提供などの地球温暖化対策技術の開発・製品化や温室効果ガスの排出がより少ない製品やサービスの開発・提供に関して特に優れた取組を行ったもの
 - (イ) 専ら神奈川県内で行われた活動であり、原則として、表彰を実施する年度及びその前3年度以内に行われたもの。
- (3) かながわスマートエネルギー計画部門
 - ア 再生可能エネルギーの導入やエネルギー使用の効率化等に関する取組を行い、その内容において先進性や独自性、経済性又は他者への波及効果等において優れていると認められるもの。
 - イ 専ら神奈川県内で行われた活動であり、原則として、表彰を実施する年度及びその前3年度以内に行われたもの。

(公募の実施)

第3条 要綱第5条に定める公募等は次により実施するものとする。

- (1) 応募は次の様式に必要事項を記入し、郵送又は持参により行うものとする。

- ア 地球環境保全活動部門

- (ア) 個人

- ①申請書（様式1）、応募（推薦）調書〔地球環境保全活動部門 個人用〕（様式2）
 - ②その他参考となる資料

- (イ) 団体

- ①申請書（様式1）、応募（推薦）調書〔地球環境保全活動部門 団体用〕（様式3）
 - ②定款、寄附行為、規約、会則等の写し
 - ③その他参考となる資料

- イ 地球温暖化対策部門

- (ア) 要綱第3条第1項第2号ウに規定する表彰（事業活動において温室効果ガスの排出の抑制などの取組を行った事業者（事業活動温暖化対策計画書制度の対象事業者を除く。））
 - ①申請書（様式1）、応募（推薦）調書〔要綱第3条第1項第2号ウ〕（様式4）
 - ②定款の写し

③その他参考となる資料

(イ) 要綱第3条第1項第2号エに規定する表彰（地球温暖化対策技術の開発・製品化等の取組を行った者）

①申請書（様式1）、応募（推薦）調書〔要綱第3条第1項第2号エ〕（様式5）

②その他参考となる資料

ウ かながわスマートエネルギー計画部門

①申請書（様式1）、応募（推薦）調書〔かながわスマートエネルギー計画部門〕（様式6）

②定款、寄附行為、規約、会則等の写し

③その他参考となる資料

(2) 募集期間は別に定めるものとし、郵送の場合は締切当日消印を有効とする。

(3) 応募は、表彰の部門毎に行うものとする。

(4) 公募により収集した応募者の個人情報は、表彰者等の選考・連絡にのみ使用し、環境計画課が管理する。

(5) 他薦する場合は、予め被推薦者から、推薦に係る了承を得ることとする。

(6) 同一の者による推薦は、原則として5者を上限とする。

(7) 第三者に個人情報を開示する場合は、応募者の同意を得るものとする。

（審査委員会）

第4条 要綱第6条に定める候補者の選考は、次により行うものとする。

(1) 審査委員会は、かながわ地球環境保全推進会議幹事会幹事をもって構成する。

(2) 審査委員会は、応募（推薦を含む。）のあった候補者を書類により選考する。この場合、必要により、応募者に対し参考資料の提出を求め、また現地調査を行うことができる。

（補則）

第5条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附則

この要領は、平成16年9月17日から施行する。

この要領は、平成22年10月5日から施行する。

この要領は、平成23年7月29日から施行する。

この要領は、平成25年9月5日から施行する。

この要領は、平成26年7月25日から施行する。

この要領は、平成27年7月22日から施行する。

この要領は、平成28年7月6日から施行する。

この要領は、平成29年7月6日から施行する。

この要領は、平成30年7月24日から施行する。

この要領は、令和元年7月10日から施行する。

この要領は、令和2年8月27日から施行する。

かながわ地球環境保全推進会議会長
 神 奈 川 県 知 事 殿

団体名

氏名または団体代表者名

印

〔 団体の場合は代表者名を記入してください。
 自署の場合は、押印は省略可 〕

かながわ地球環境賞の応募(推薦)について

このことについて、別紙及び関係書類を添えて応募(推薦)いたします。

応募する部門	部門
--------	----

(自薦)

活動の名称	取組の概要

(他薦)

被推薦者の氏名又は団体名	活動の名称	取組の概要

※被推薦者の了承： 了承済み

担当者氏名	担当者連絡先
	電 話： F A X： 電子メール：
住所	
〒	

様式 2

応募（推薦）調書〔地球環境保全活動部門 個人用〕

☆ 自薦の場合は応募者自身について記入してください。他薦の場合は被推薦者について記入してください。

氏名		連絡先	電話： F A X： 電子メール：
住所	〒	職業	
ウェブサイト、SNS など		これまでの受賞歴	
主な活動地域		活動の目的	
神奈川県／かながわ地球環境保全推進会議との関わり			
活動(開始) 年 月	活動開始 年 月	活動期間	年 か月
マイエコ 10 宣言	下記の該当欄に○をつけてください。		要綱第 3 条別表
	宣言済み	宣言手続中	該当項目(複数可)
活動実績	(地球環境保全に向けた実践的な活動の期間及び範囲等具体的な活動内容、活動種別ごとの実施頻度や参加人数などを記入してください。)		
※この欄に記入しきれない場合は別紙(様式任意)により追加してください。			
独自性	(活動における工夫や他の類似の取組との違いなど、独自で実践している内容を記入してください。)		

普及効果	(地域や他団体への普及状況、普及の範囲や今後の見込みを記入してください。)
連携	(地域や広域的な連携及び他団体との連携状況、今後の見込み等を記入してください。)
継続性	(今後どのように持続的に展開していくのか、将来に向けた活動の予定や発展の見込み等を記入してください。)
その他	(上記のほか、活動の成果や、地球環境保全活動についてアピールしたいポイントなどを自由に記入してください。)
応募（推薦）理由	(他薦の場合は推薦理由を記入してください。)
備考	(添付資料名等を記入してください。)

(年度かながわ地球環境賞)

様式3

応募（推薦）調書〔地球環境保全活動部門 団体用〕

☆自薦の場合は、応募者自身について記入してください。他薦の場合は、被推薦者について記入してください。

団体名			代表者職氏名	
所在地	〒			
連絡先	電話： FAX： 電子メール：	担当者職名 氏名		
設立年月日			構成人員	
団体の構成・事業内容等	(組織の概要や団体の活動内容等を記入してください。)			
ウェブサイト、SNSなど		これまでの受賞歴		
主な活動地域		活動の目的		
神奈川県／かながわ地球環境保全推進会議との関わり				
活動(開始)年 月	活動開始 年 月	活動期間	年 月	
マイエコ10宣言	下記の該当欄に○をつけてください。		要綱第3条別表	
	宣言済み	宣言手続中	該当項目(複数可)	
活動実績	(地球環境保全に向けた実践的な活動の期間及び範囲等具体的な活動内容、活動種別ごとの実施頻度や参加人数などを記入してください。)			
※この欄に記入しきれない場合は別紙(様式任意)により追加してください。				
独自性	(活動における工夫や他の類似の取組との違いなど、独自で実践している内容を記入してください。)			

普及効果	(地域や他団体への普及状況、普及の範囲や今後の見込みを記入してください。)
連携	(地域や広域的な連携及び他団体との連携状況、今後の連携等を記入してください。)
継続性	(今後どのように持続的に展開していくのか、将来に向けた活動の予定や発展の見込み等を記入してください。)
その他	(上記のほか、活動の成果や、地球環境保全活動についてアピールしたいポイントなどを自由に記入してください。)
応募（推薦）理由	(他薦の場合は推薦理由を記入してください。)
備考	(添付資料名等を記入してください。)

(年度かながわ地球環境賞)

様式 4

応募（推薦）調書 [地球温暖化対策部門（要綱第3条第1項第2号ウ）]

☆自薦の場合は、応募者自身について記入してください。他薦の場合は、被推薦者について記入してください。

事業者名		代表者職氏名				
所在地	〒					
設立年月日		担当者職名 氏名				
業種		従業員数				
連絡先	[部署名] [電話] [FAX] [電子メール]					
事業概要 (事業目的・実績 資本金等)						
ウェブサイト、 SNS など		これまでの 受賞歴				
取組の全体概要 (取組理由、目標等)						
取組項目 (複数可)	(第2条(2)ウ(ア)に記載の a~h の取組の中から該当するものを記入)					
取組の実施期間	(継続中の取組の場合、「通算期間」は 年 月までの期間を記入) 自 年 月 日 ~ 至 年 月 日 (通算期間; 年 月)					
取組内容 (選択式) ※複数可	(取り組んでいる内容に○を記入。項目に記載がない取組を行っている場合はその他に記入。)					
	分類	○	内容	分類	○	内容
	推進体制		省エネ・節電の推進体制、 クールビズ、社内普及啓発等	熱源・熱搬送 設備		熱源設備・熱搬送設備の管理、 排熱回収、保温管理等
	エネルギー 管理		エネルギー使用量の把握、 前年度との比較等	給湯・給排水 設備		運転管理、節水器具等の利用、 給水流量・圧力管理、排水利用
	空調管理		適正温度管理、適正運転等	昇降機、建物		建物の断熱性対策、昇降機の 稼働台数の管理等
	空調の省エネ		外気対策、熱の利用、高効率 空調機の利用等	負荷平準化		運用形態（就業時間、稼働率等） の見直し、設備導入等
	冷蔵・冷凍 設備		適正温度管理、冷媒管理等	受変電設備		電力使用量の管理、契約電力の 低減、変圧器の損失低減等
	ポンプ・コン プレッサ等		適正管理・点検、稼働台数の 制御等	OA 機器		省エネモードの設定、不要時の 電源遮断等
	ボイラ・工業 炉等		燃焼設備管理、運転・効率管理 排熱回収・排水削減等	コジェネ レーション		コジェネレーションの導入、 運転状態確認等
	照明管理		適正照度管理、点灯時間管理 高効率照明(LED等)の利用等	再生可能 エネルギー		太陽光発電の導入、太陽熱温水 設備の導入
	交通環境		次世代自動車等への転換、 エコドライブの推進等	他との連携		地域や近隣施設との連携、 省エネ診断事業者等との連携
	廃棄物・ リサイクル		廃棄物の発生抑制・再使用、 エネルギー回収等	建築・土木		車両・重機の燃費改善、建設 発生土の削減等
	その他 (自由記載)			その他 (自由記載)		

<p>取組内容 (記入式)</p> <p>(具体的な内容が分かる資料等があれば添付してください。)</p> <p>※この欄に記入しきれない場合は別紙(様式任意)により追加してください。</p>	<p>(上記の「取組内容」で○を記入した内容は必ず具体的な取組内容を記入してください。それ以外の取組があれば、具体的に記入してください。)</p>				
<p>取組内容 (燃料使用量)</p>	<p>(上記取組前後の燃料等の使用量を記入してください。記載のない燃料種別は適宜追記してください。)</p>				
	<p>燃料種別</p>	<p>単位</p>	<p>取組前(A) (H 年度)</p>	<p>取組後(B) (H 年度)</p>	<p>差(C) ((A) - (B))</p>
	<p>電気</p>	<p>kWh</p>			
	<p>都市ガス</p>	<p>m³</p>			
	<p>LPG</p>	<p>m³</p>			
	<p>灯油</p>	<p>L</p>			
	<p>水道・下水道</p>	<p>m³</p>			
<p>他者への波及効果</p>	<p>(取組内容の周知・広報の他、従業員への影響や他事業者への普及など、波及効果を記入してください。)</p>				
<p>経済性・削減効果の持続性</p>	<p>(取組に要した費用を踏まえ、経済的効率性や削減効果の持続性について具体的に記入してください。)</p>				
<p>今後の計画</p>	<p>(今後どのように持続的に展開していく予定なのか、記入してください。)</p>				
<p>その他</p>	<p>(上記のほか、地球温暖化対策についてアピールしたいポイントなど、自由に記入してください。)</p>				
<p>応募(推薦)理由</p>	<p>(他薦の場合は、推薦理由を記入してください。)</p>				
<p>備考</p>	<p>(添付資料名等を記入してください。)</p>				

(年度かながわ地球環境賞)

様式 5

応募（推薦）調書 [地球温暖化対策部門（要綱第3条第1項第2号エ）]

☆自薦の場合は、応募者自身について記入してください。他薦の場合は、被推薦者について記入してください。

企業等の名称		代表者職氏名	
所在地	〒		
設立年月日		担当者職名 氏名	
企業等の 事業概要			
連絡先	[部署名] [電話] [FAX] [電子メール]		
ウェブサイト、 SNS など		これまでの 受賞歴	
取組の実施期間	(継続中の取組の場合、「通算期間」は 年 月までの期間を記入) 自 年 月 日 ~ 至 年 月 日 (通算期間; 年 月)		
開発した技術や製品サービスの内容を記入してください。 (具体的な内容が分かるパンフレット等を添付してください) ※この欄に記入しきれない場合は別紙(様式任意)により追加してください。	(技術や製品・サービスの開発のポイント・具体的な仕組み等を記入してください。)		
取組の先進性・独自性	(技術や製品・サービスが優れている点や独自性について記入してください。)		

<p>経済性・効果の持続</p>	<p>(経済的効率性や、温室効果ガスの削減効果の持続性について優れている点を記入してください。)</p>
<p>他者への波及効果 又は技術の普及度 合い</p>	<p>(開発を行った技術・製品、学会発表や報道等を通じた波及効果について記入してください。)</p>
	<p>(開発を行った技術・製品の実績や想定される波及効果について記入してください。)</p>
<p>今後の計画</p>	<p>(今後どのように持続的に展開していく予定なのか、記入してください。)</p>
<p>その他</p>	<p>(上記のほか、地球温暖化対策についてアピールしたいポイントなど、自由に記入してください。)</p>
<p>応募（推薦）理由</p>	<p>(他薦の場合は、推薦理由を記入してください。)</p>
<p>備 考</p>	<p>(添付資料名等を記入してください。)</p>

(年度かながわ地球環境賞)

応募（推薦）調書 [かながわスマートエネルギー計画部門]

☆自薦の場合は、応募者自身について記入してください。他薦の場合は、被推薦者について記入してください。

企業等の名称		代表者職氏名	
所在地	〒		
設立年月日		担当者職名 氏名	
企業等の 事業概要			
連絡先	[部署名] [電話] [FAX] [電子メール]		
ウェブサイト、 SNS など			
取組の実施期間	(継続中の取組の場合、「通算期間」は 年 月までの期間を記入) 自 年 月 日 ~ 至 年 月 日 (通算期間; 年 月)		
これまでの受賞歴	(現在までに当該取組等に対して表彰されたことがある場合は、表彰主体、内容、時期等を記入してください。)		
再生可能エネルギーの導入等の目的及び内容	(当該導入等の目的、ポイント、具体的な内容等を記入してください。)		
取組の先進性・独自性	(当該取組等の先進性・独自性について記入してください。)		

<p>経済性</p>	<p>(当該導入等の経済性について記入してください。)</p>
<p>他者への波及効果等</p>	<p>(当該導入等の他者への波及効果等について記入してください。)</p>
<p>今後の計画</p>	<p>(今後どのように持続的に展開していく予定なのか、記入してください。)</p>
<p>その他</p>	<p>(上記のほか、再生可能エネルギーの導入等についてアピールしたいポイントなど、自由に記入してください。)</p>
<p>応募（推薦）理由</p>	<p>(他薦の場合は、推薦理由を記入してください。)</p>
<p>備 考</p>	<p>(添付資料名等を記入してください。)</p>

(年度かながわ地球環境賞)